



平成24年度一般社団法人発明協会総会

協会だより

NO.2 10月

とやま

一般社団法人 富山県発明協会
〒933-0981 高岡市二上町150
富山県工業技術センター技術開発館内
TEL0766-27-1150 FAX0766-25-0923
e-mail:toyamaii@oregano.ocn.ne.jp

- ◆ 第13回とやま発明賞表彰式の開催（科学技術週間事業）
- ◆ 少年少女発明クラブ懇談会の開催（科学技術週間事業）
- ◆ 一般社団法人富山県発明協会理事会、総会の開催
- ◆ 第50回富山県発明とくふう展実行委員会の開催
- ◆ 平成24年度少年少女発明クラブ審査会の開催
- ◆ 第32回ワンパク発明教室の開催
- ◆ 平成24年度上期理事会の開催
- ◆ 中部地方発明表彰式の開催
- ◆ 特許等取得活用支援事業の紹介
- ◆ 新入会員の紹介
- ◆ 10月～25年3月 行事予定



➤ 第13回とやま発明賞表彰式の開催（科学技術週間事業）

平成24年4月18日（水）に富山県民会館で「第13回とやま発明賞」表彰式典が執り行われました。

<出席者>

会長 北村耕一郎、富山県商工労働部長 荒木勝、当協会副会長 平野治親、米田祐康、常任理事 木田博久、理事 (株)宮本工業所 宮本次郎、(株)タカギセイコー 高木章裕、富山県商工企画課長 夏野光弘、工業技術センター企画管理部長 土肥義治、(有)吉田構造デザイン 吉田博、小橋建築 小橋秀樹、(株)ティーアンドティー・タカマツタテグ 高松くみ子、ライフケア(株) 広川諭、ナカオテクニカ(株) 石崎敏明

【北村会長挨拶】（要旨）

本賞は、去る3月27日に開催されました選考委員会において12件の候補の中から選定され、本日ここに、めでたく受賞されます皆様方に対して心からお祝いを申し上げます。

本賞が設定されましたのは、我が国において、明治18年4月18日、つまり西暦1885年に現行の特許法のもとであります「専売特許条例」が公布されました日を記念致しまして、毎年4月18日を「発明の日」と定めて、この日を含む前後一週間を「科学技術週間」として、全国各地で各種の記念行事を催しているところであります。

私共、富山県発明協会と致しましては、県内の中小企業において発明、考案された優秀な案件の中から、その実施効果の顕著なものをたたえ、一層の創造性の向上と実用化を促すことを目的として、本「とやま発明賞」を、その先にありました、高木発明賞を引き継ぐ形で、平成12年から今年で第13回目の表彰を行っているものであります。本賞の創設以来、今日まで受賞された方々の中には、受賞作品が、その企業の主要商品となって成功されているものも数多くあり、これは本賞の意味から考えても、大変喜ばしいことであります。

本日受賞されます皆様には、本賞受賞を機に、一層、研鑽を積み重ね、各々の企業におかれましては、今後益々発展することをお祈り申し上げます。

式典では、北村会長の挨拶の後、賞の贈呈に移り、(有)吉田構造デザイン代表取締役吉田博氏に富山県知事賞と高木特別賞及び発明協会のカギが彫刻された楯が授与され、他の4名の方々に富山県発明協会会長賞と楯が授与された。その後、富山県知事代理として出席された荒木勝富山県商工労働部長から知事祝辞があり、式典終了後全員で記念写真を撮影。



第13回とやま発明賞発明課題と受賞者

◎富山県知事賞、高木特別賞

『既設ワイヤロープ金網式落石防護柵の補強技術』(有)吉田構造デザイン 代表取締役 吉田博
既設のワイヤロープ金網式落石防護柵（以下、ストーンガードと略称する）の金網、ワイヤロープを取外

すことなく、また、支柱のH型鋼を加工することなく、既設のストンガードの強度を2～3倍に能力アップする。

◎富山県発明協会会長賞

『防湿性及び高气密・高断熱性を有した壁構造及びその施工法』小橋建築 小橋秀樹

施工性に優れ、施工品質確認時に不良箇所があっても容易に補修することが出来る工法。発泡ウレタンから内壁仕上材までの密閉性、壁構造体内部への水蒸気の侵入を防止、壁内に留まろうとする水蒸気を外部へ排出しやすくすることを特徴としている。

◎富山県発明協会会長賞

『(オレットセーフィー) セレクトワンツードアF型』

(株)ティーアンドティー・タカマツタテグ 代表取締役 高松俊郎

セレクト蝶番システムを使用した2枚折省スペースドア。セレクト蝶番システムは、安全性、デザイン性、強靱性、操作性に優れた新ギア蝶番システムである。安全カバー一体型の蝶番システムであり、さらには指挟みの危険な隙間もほとんどない折戸蝶番システムである。また、このF型は内外どちら側からでも開閉可能である。

◎富山県発明協会会長賞

『ストレス測定用機能性パッチ』ライフケア(株) 代表取締役 横井秀輔

本発明は精神性発汗量の半定量によってストレスの状態などを測定する傷絆創膏状の皮膚貼付剤。人体の生理現象として、ストレスや緊張によって手掌や足の裏から精神性の発汗がある。本発明はこの精神性発汗量を塩化コバルトの変色の度合いから測定することによって、ストレスの度合いなどを測定することができるパッチ剤で、測定時間は1分用、3分用などがあり、目的によって使い分けることができる。多数の人のストレス状態を同時に測定できるので、学校の教職員や生徒、病院の職員や患者などの体調管理などの目的にも使われている。

◎富山県発明協会会長賞

『バイス内蔵型吸着テーブルおよびこれを備えるマシニングセンタ』

ナカオテクニカ(株)代表取締役 中尾俊雄

樹脂の切削加工用マシニングセンタで、そのテーブル内に材料保持用のバイス機構や真空吸着機能を備えさせることで従来に無い、便利で使いやすいものにする事が出来た。

▶ 少年少女発明クラブ懇談会の開催（科学技術週間事業）

4月18日（水）、富山県民会館において、平成24年度少年少女発明クラブ懇談会を開催しました。

<出席者>

副会長 平野治親、発明クラブ統括指導員 里幸夫、同 池田紅子、高岡少年少女発明クラブ 助野寛子、同 五十里祐子、砺波市少年少女発明クラブ 水木護、黒部少年少女発明クラブ 勝田栄造、小矢部少年少女発明クラブ 大谷嘉一、同 宮田隆志、立山町少年少女発明クラブ 岩嶺咲由里、県商工企画課 窪田瞳子

「とやま発明賞表彰」と並んで「科学技術週間」の協賛行事の1つとして開催している当クラブ懇談会は、平野副会長の挨拶の後、第1議題「少年少女発明クラブ運営状況について」、第2議題「平成24年度少年少女発明クラブ関係事業について」等について、日頃クラブ運営に携わっておられる指導者の方々と忌憚のない意見交換が行われました。

▶ 一般社団法人富山県発明協会理事会、総会の開催

5月23日（水）、ANAクラウンホテルプラザ富山において、一般社団法人富山県発明協会理事会、総会を開催した。

<理事会 出席者>

【会長】北村耕一郎

【副会長】平野治親、米田祐康、荒木勝

【常任理事】阿見秀一、武内繁和、木村準、北村彰浩、木田博久、笠井千秋、菅田益司、広澤勲

【理事】高田順一、長田宏泰、土肥義治、夏野光弘、小林陽一 【監事】戸口誠芳

<総会 出席者>

総会出席会員数156名（内訳 出席者37名 委任状提出者119名）



【北村会長挨拶】（要旨）

我が国の経済環境は、デフレ経済の上に、為替に於いては超円高が進行し国内の景気は、依然として低迷しております。昨年に、当協会の創立70周年の節目を終えて、今年は更なる発展に向けてのその第一歩となります。

当協会としましては、今後一層発明考案の奨励及び創意工夫の高揚に関する事業、青少年の創造性開発に関する事業、知的財産権制度の普及啓発等に関する事業等を推進してまいります。当協会の平成23年度事業につきましては、会員皆様のご協力によりまして、滞りなく行うことが出来ましたことを厚くお礼申し上げます。

北村会長の挨拶の後、開会に先立ち、事務局より出席者数に関し、理事総数31名、出席者数17名であり、当協会の定款第30条の理事会の成立要件を満たしていることを報告し、会長が議長を務める旨宣した。また、議事録署名人として広澤勲常任理事、木田博久常任理事を選任して議事に入った。

議事では、事務局より第1号議案「平成23年度事業報告および同収支決算書」、第2号議案「平成24年度事業計画および同収支予算案」の説明があり、審議の結果、何れも原案の通り承認された。

総会では、総会員数170名の内、出席者37名、委任状提出者119名合計156名で会員総数の2分の1以上の出席があり、総会成立の要件を満たしていることが報告された。会長が議長を務め、議事録署名人として広澤勲常任理事、木田博久常任理事の2名を選任し、議事に移った。議事では先の第2号議案まで審議され、何れの議案も承認された。

➤ 第50回富山県発明とくふう展実行委員会の開催

6月14日（木）、富山県民会館において第50回富山県発明とくふう展実行委員会を開催した。

＜出席者＞22名（ ）内は代理出席者

【実行委員長】会長 北村耕一郎

【実行委員】副会長 平野治親、副会長 森政雄、副会長 米田祐康、富山県工業技術センター企画管理部長 土肥義治、富山市工業政策課長 竹内潤、滑川市商工水産課長 碓井善仁、富山県新世紀産業機構産学官連携推進センター部長 藤城敏史、富山県総合教育センター所長 橋本芳夫、富山大学名誉教授 吉川和男、常任理事 宮田信道、常任理事 廣澤勲、少年少女発明クラブ総括指導員 池田紅子

代理出席者：常任理事 佐々裕成(稲田秀人)、富山県商工企画課長 夏野光弘（窪田瞳子）、富山県教育委員会県立学校課長 木下晶（吉田学）、黒部市産業経済部次長・商工観光課長 林高好（高野正規）、魚津市商工観光課長 武田寛(富居幹生)、射水市商工観光課長 片岡幹夫(福井有希夫)、高岡市産業振興部次長・産業企画課長 水上哲(落合大輔)、氷見市商工観光戦略課長 藪田栄治（尾山典子）、南砺市商工課長、原田司(丸田清勝)

第1号議案「第49回富山県発明とくふう展並びに第20回富山県未来の科学の夢絵画展事業報告」

第2号議案「第49回富山県発明とくふう展並びに第20回富山県未来の科学の夢絵画展収支決算報告」

第3号議案「富山県発明とくふう展審査規定並びに富山県発明とくふう展開催要項及び富山県未来の科学の夢絵画展開催要項の一部改正について」

第4号議案「第50回富山県発明とくふう展並びに第21回富山県未来の科学の夢絵画展開催



計画」

第5号議案「第50回富山県発明とくふう展並びに第21回富山県未来の科学の夢絵画展予算案」

第6号議案「実行委員の役割分担等案」が審議され、何れも承認された。

➤ 平成24年度少年少女発明クラブ審査会の開催

6月14日（木）、富山県民会館において平野副会長が審査長を務め、平成24年度富山県少年少女発明クラブ奨励金交付審査会を開催した。

＜出席者＞4名（ ）内は代理出席者

副会長 平野治親、富山県商工企画課長 夏野光弘(窪田瞳子)、発明クラブ総括指導員 里幸夫、同 池田紅子

県育成クラブへの支援は、公益社団法人発明協会設置クラブとは別に富山県独自に青少年の発明意欲と創意工夫の向上を目的に昭和59年から行っている。新設クラブには活動費として初年度10万円、2年目は7万円、3年目以降は5万円の活動費が補助される。今回も新設の1クラブと継続の5クラブ総数32クラブの事業計画や予算等を審議し、何れも承認された。

富山県少年少女発明クラブ総数32

◎発明協会育成少年少女発明クラブ

【公益社団法人発明協会育成少年少女発明クラブ】5クラブ

高岡少年少女発明クラブ

黒部少年少女発明クラブ

小杉少年少女発明クラブ

砺波市少年少女発明クラブ

小矢部少年少女発明クラブ

【富山県育成少年少女発明クラブ】6クラブ

白萩西部少年少女発明クラブ

陽南少年少女発明クラブ

戸出西部少年少女発明クラブ

氷見市海浜少年少女発明クラブ

柳町少年少女発明クラブ

氷見市児童館少年少女発明クラブ(新設)

【一般社団法人富山県発明協会育成少年少女発明クラブ】21クラブ

井波少年少女発明クラブ

中太閤山少年少女発明クラブ

窪みどり少年少女発明クラブ

堀川南少年少女発明クラブ

大島少年少女発明クラブ

山室中部少年少女発明クラブ

星井町少年少女発明クラブ

古府少年少女発明クラブ

戸出東部少年少女発明クラブ

入善町少年少女発明クラブ

朝日町少年少女発明クラブ

福岡町少年少女発明クラブ

大久保少年少女発明クラブ

立山町少年少女発明クラブ

寺家少年少女発明クラブ

大谷少年少女発明クラブ

南加積少年少女発明クラブ

利賀少年少女発明クラブ

福沢少年少女発明クラブ

東五位少年少女発明クラブ

木津少年少女発明クラブ



➤ 第32回ワンパク発明教室の開催

ワンパク発明教室は、児童・生徒の創造性の育成と発明意欲の向上を目的に毎年とやま科学技術週間に開催しているが、今年度は、8月1日（水）富山新聞高岡支社、8月2日（木）北陸電力エネルギー科学館・ワンダーラボの高岡、富山の2会場で、第32回目のワンパク発明教室を開催した。

今回のテーマは、「親子でラジオ教室」で、小学1年生から小学6年生までの親子が2会場合わせて38組76名参加し、富山エフエム放送（株）と村田製作所の協力の下に進めた。

参加者は、親子で協力して、基板にコンデンサーを差し込み、導線でスイッチをつなぎ、ラジオを両会場とも全員完成させた。児童らは、ラジオから音が流れると歓声を上げ、完成品にカラーペンで絵を描くなど理科の楽しさ、ものづくりの魅力に触れていた。また、その後、富山村田製作所によるロボットデモンストラーションが行われた。



➤ 平成24年度上期理事会の開催

10月1日（月）、富山県民会館にて平成24年度上期理事会を開催した。

＜上期理事会 出席者＞

【会長】北村耕一郎

【副会長】平野治親、米田祐康、荒木勝

【常任理事】阿見秀一、北村彰浩、木田博久、笠井千秋、
廣澤勲

【理事】村井史朗、長田宏泰、吉田保雄、土井義治、大谷嘉一、小林陽一、開口宗昭

【評議員】林 忠司、花方敏之

【北村会長挨拶】（要旨）

当協会は、昨年4月1日より、一般社団法人富山県発明協会となり、独立法人として、更なる発展に向けて取り組んでいるところであります。

本年度の上期の事業につきましては、昨年に引き続き、4月に第13回とやま発明賞表彰式と富山県少年少女発明クラブの懇談会、6月には、富山県少年少女発明クラブの審査会等を開催して参りました。そして8月には、今年で32回目となりますワンパク発明教室を平野副会長のお世話で富山・高岡の両市で開催するなど当協会の事業を推進して参りました。また、当協会の従来からの各種委託事業に加えまして、今年度も知的財産奨励を目的とする中部経済産業局からの委託事業を富山・高岡に事務所と専任職員を置き、推進しているところであります。



これらの事業を通じ、当協会は、県内の中小企業、一般企業の技術開発への支援や知的財産権の確立と保護に向けた取り組みを行って参った次第であります。

理事会では、北村会長の挨拶の後、開会に先立ち、事務局より出席者数に関し、理事総数31名、出席者数16名であり、当協会の定款第30条の理事会の成立要件を充足し、会長が議長を務める旨宣した。議事録署名人広澤勲常任理事、木田博久常任理事を選任して議事に入った。

事務局より第1号議案「平成24年度上期事業経過報告」、第2号議案「平成24年度下期事業計画」の説明があった。また、一般社団法人として独立した運営により、来年4月から一般社団法人としての規約を守って事業を運営して行くため、従来からの理事の代理人の出席は、評議員を含めて認められなくなった事が説明され、審議の結果、何れも原案の通り承認された。

➤ 中部地方発明表彰式の開催

10月2日(火)に愛知県名古屋市の名古屋商工会議所において平成24年度中部地方発明表彰式が開催され、当協会からは北村会長、平野副会長、吉田事務局長が出席した。

本年度の当協会の受賞者は下記のとおり。

◎中部経済産業局長賞

「自動車シート用スライドファスナー」 YKK株式会社ファスニング事業本部商品開発センター 下野武千治 柳生彰寛

同上 実施功績賞 YKK株式会社 代表取締役社長 猿丸雅之

◎富山県知事賞

「横型定風量自然換気ユニット」 三協立山株式会社三協アルミ社技術開発企画部 間戸隆行 株式会社ナガエ開発部 河端之雄

◎富山県発明協会会長賞

「工作機械のツールアンクランプ装置」 株式会社スギノマシンプラント機器事業部 氷見太

➤ 特許等取得活用支援事業の紹介

中部経済産業局が行う特許等取得活用支援事業を平成23年度に引き続き平成24年度も富山県発明協会が受託しています。知的財産権に関する制度の紹介、特許取得に関する諸問題などの相談にあたり、中小企業の支援と知的財産の啓蒙、普及を図る。

9月末までの実績としては、相談件数(電話、訪問)が231件で目標に対する達成率58%、知財専門家による支援は60件で目標に対する達成率60%、周知活動141件及び支援活動35件で目標に対する達成率135%、インターネットによる特許等の出願件数は71件。

◎富山・高岡知財総合支援窓口の設置

富山知財総合支援窓口 富山市高田527番地 富山県総合情報センタービル内

富山県新世紀産業機構 中小企業支援センター2階
 高岡知財総合支援窓口 高岡市二上町150 富山県工業技術センター内
 富山県発明協会内
 窓口支援担当者 富山知財総合支援窓口 石田哲義 (いしだ てつよし)
 高岡知財総合支援窓口 河原茂 (かわはら しげる)

➤ 新入会員の紹介

下記の方々が新しく当協会に入会されました。

【法人会員】

昭北ラミネート工業株式会社代表取締役 中川雄介 富山市飯野1-1
 メカ工房代表 板倉博人 魚津市寿町78-20

【個人会員】

田中健一 富山市上富居

➤ 10月～平成25年3月の行事予定

開催日時	項目	開催場所
10月20日(土)、21日(日) 9:00～	第50回富山県発明とくふう展及び 第21回富山県未来の科学の夢絵画展	富山市民プラ ザギャラリー A,B,C
11月2日(金) 14:00～	第65回北日本新聞文化功労賞贈呈式	富山第一ホテル
11月7日(水) 13:30～	第25回大谷科学賞表彰式	富山県庁3階 特別室
11月19日(月) 15:00～	第50回富山県発明とくふう展及び 第21回富山県未来の科学の夢絵画展表彰式	県民会館 304号室
12月12日(水) 13:30～	第50回富山県発明とくふう展及び第21回 富山県未来の科学の夢絵画展実行委員会	県民会館 702号室
2月7日(木) 13:30～	富山県発明実施化奨励金交付事業審査会	県民会館 703号室
3月12日(火) 11:00～	第14回とやま発明賞選考委員会	県民会館 307号室
3月12日(火) 12:15～	予算理事会	県民会館 302号室

富山県内特許事務所の弁理士が、会員皆様の特許等の出願・審判・
訴訟などのお力になります。お気軽にご相談下さい。



宮田特許事務所

弁理士 宮田 信道
弁理士 山川 正男
弁理士 倉谷 達則

〒939-8205 富山市新根塚町 2-8-2

TEL 076-423-5433
FAX 076-423-5434

大谷特許事務所

弁理士 大谷 嘉一

〒933-0023 高岡市末広町 14-45

TEL 0766-29-0860
FAX 0766-29-0861

開口国際特許事務所富山支所

弁理士 開口 宗昭

〒939-1376 砺波市平和町 3-15

パールシティビル 2階

TEL 0763-33-7760
FAX 0763-33-7765

小林特許事務所

弁理士 小林 陽一

〒933-0021 高岡市下関 1 番 16 号

ぶどうやビル 2階

(読売会館向かいの「葡萄屋書店」の2階)

TEL 0766-21-2665
FAX 0766-21-2668

恒田国際特許事務所

弁理士 恒田 勇

〒930-0007 富山市宝町 1-3-17

サンコーポ 3階 (富山駅前)

TEL 076-433-0473
FAX 076-433-1225

広沢国際特許事務所

弁理士 廣澤 勲

〒930-0008 富山市神通本町 1-3-16

エスポワール神通 2階

TEL 076-433-7200
FAX 076-433-7204